

## クイック・スタート・ガイド

本書には、IBM Rational Developer for System z の基本構成を起動する手順が記載されています。

各国語版: 他の言語のクイック・スタート・ガイドを入手するには、クイック・スタート CD から PDF を印刷してください。

### 製品の概要

Rational Developer for System z は、共通ワークベンチと統合されたツールのセットで構成されており、オンデマンド・アプリケーションのエンドツーエンド開発をサポートし、メインフレーム開発、Web 開発、および、統合混合ワークロードまたは複合開発をより速く効率良く行えるようサポートします。

### 1 ステップ 1: ソフトウェアにアクセスする



製品をPassport Advantage®からダウンロードする場合は、<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=GI11-8297-02> のサイトにある「*Rational Developer for System z Installation Guide (GI11-8297-02)*」の説明に従ってください。

この製品オファリングには、以下のものが含まれます。

- IBM Rational Developer for System z クイック・スタート CD
- IBM Rational Developer for System z インストール・セットアップ CD
- IBM Rational Developer for System z インストール CD 1 & 2
- IBM Rational Developer for System z ドキュメンテーション CD
- IBM Rational Developer for System z z/OS® SMPE インストール CD
- AIX®, Linux®, Linux on System z® 用 IBM Rational Developer for System z RSE サーバーのインストール CD
- IBM Rational Developer for System z 製品アクティベーション・キット
- UML Profiles for COBOL Development Extension Installation CD

注: Developer for System z メディアのほかに、Rational Developer for System z にバンドルされた他のオファリング用に追加のインストール・メディアがあります。バンドルされているソフトウェアは、Rational Developer for System z のどのエディションをお買い上げになったかによって異なります。

### 2 ステップ 2: ハードウェアおよびシステム構成を評価する



システム要件の詳細については、「*Rational Developer for System z Installation Guide (GI11-8297-02)*」(<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=GI11-8297-02>) および「*Rational Developer for System z Host Configuration Guide (SC23-7658-03)*」(<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=SC23-7658-03>) の前提条件に関する情報を参照してください。最新の前提条件に関する情報については、IBM Rational Developer for System z Web サイト (<http://www-306.ibm.com/software/awdtools/devzseries/library/>) のライブラリー・ページにある「*Rational Developer for System z Prerequisites Guide (SC23-7659)*」を参照してください。

注: 「Installation Guide」(install.pdf) は IBM Rational Developer for System z ドキュメンテーション CD に、「Host Configuration Guide」(hostconfig.pdf) は IBM Rational Developer for System z z/OS SMPE インストール CD にもそれぞれ収められています。

### 3 ステップ 3: 資料にアクセスする



インストール説明、ホワイト・ペーパー、ポッドキャスト、チュートリアルを含む関連資料は、Rational Developer for System z のサイト (<http://www-306.ibm.com/software/awdtools/devzseries/library/>) を参照してください。

### 4 ステップ 4: ワークステーションのインストールおよび構成情報を検討する

クライアント・インストールおよび構成情報の詳細については、「*Rational Developer for System z Installation Guide (GI11-8297-02)*」(<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=GI11-8297-02>) を参照してください。

注: この資料 (install.pdf) は、IBM Rational Developer for System z ドキュメンテーション CD にも収められています。

## 5 ステップ 5: ホスト・インストール情報および構成情報を検討する

ホストのプランニング、インストール、および構成情報の詳細については、以下を参照してください。

- 「*Rational Developer for System z Program Directory - HHOP0760 (GI11-8298-02)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=GI11-8298-02>)
- 「*Rational Developer for System z Host Configuration Quick Start Guide (GI11-9201-01)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=GI11-9201-01>)
- 「*Rational Developer for System z Host Configuration Guide (SC23-7658-03)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=SC23-7658-03>)
- 「*Rational Developer for System z RSE Server Installation and Configuration (SC23-7679-03)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=SC23-7679-03>)
- 「*SCLM Developer Toolkit Administrators Guide (SC23-9801-01)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=SC23-9801-01>)

注: これらの資料 (HHOP0760.pdf, hostconfigqs.pdf, hostconfig.pdf, rseinstall.pdf, および sclmdtinstallguide.pdf) は、*IBM Rational Developer for System z z/OS SMP E インストール CD* にも収められています。

## 6 ステップ 6: Rational Developer for System z のホスト・コンポーネントをインストールする



Rational Developer for System z のホスト・コンポーネントをインストールするには、「*Rational Developer for System z Program Directory - HHOP0760 (GI11-8298-02)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=GI11-8298-02>) に記載されているインストールの説明に従ってください。

Rational Developer for System z のホスト機能の基本的なインストールを構成するには、「*Rational Developer for System z Host Configuration Quick Start Guide (GI11-9201-01)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=GI11-9201-01>) に記載されている構成の説明に従ってください。

Rational Developer for System z のホスト機能のより複雑なインストールを構成するには、「*Host Configuration Guide (SC23-7658-03)*」 (<http://www.elink.ibm.link.ibm.com/publications/servlet/pbi.wss?CTY=US&FNC=SRX&PBL=SC23-7658-03>) に記載されている構成の説明に従ってください。

注: これらの資料 (HHOP0760.pdf, hostconfigqs.pdf, hostconfig.pdf, および sclmdtinstallguide.pdf) は、*IBM Rational Developer for System z z/OS SMP E インストール CD* にも収められています。

## 7 ステップ 7: Rational Developer for System z のワークステーション・コンポーネントをインストールする



ワークステーションに Rational Developer for System z をインストールするには、以下の手順を実行してください。

1. *IBM Rational Developer for System z インストール・セットアップ CD* をコンピューターの CD-ROM ドライブに挿入します。
2. Autorun がインストール・プロセスを自動的に開始しない場合は、CD-ROM ドライブのルートから、`launchpad.exe` を実行してください。
  - 新規のインストールを実行するには、左のナビゲーション・メニューで「**Rational Developer for System z のインストール**」を選択してから、推奨される一連の Rational Developer for System z フィーチャーおよびバンドルされたオフリングを含むインストールを起動するためのユーザー役割を選択します。
  - 既にお持ちの Rational Developer for System z V7.5.x のインストールをアップグレードするには、左のナビゲーション・メニューで「**Rational Developer for System z のアップグレード**」を選択してから、「**既存のインストールをアップグレードするために IBM Installation Manager を起動する (Launch IBM Installation Manager to upgrade an existing installation)**」をクリックします。IBM Installation Manager が起動したら、「**更新**」ボタンをクリックします。
3. IBM® Installation Manager の「パッケージのインストール」ウィザードまたは「更新パッケージ (Update Packages)」ウィザードで、画面の指示に従って Rational Developer for System z およびバンドルされたすべてのオフリングをインストールまたはアップグレードします。

Rational Developer for System z のインストールに関する明確な説明、または電子イメージからのインストールに関する説明については、「*IBM Rational Developer for System z Installation Guide*」を参照し、製品の正常なインストールを確実に行うようにしてください。

IBM Rational Developer for System z インフォメーション・センターは、<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/ratdevz/v7r6/index.jsp> でご覧いただけます。

